



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月15日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 康宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 関根 秀利 (TEL) 0277-54-7101  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23,877	△23.0	△574	—	△518	—	△1,581	—
2020年3月期第3四半期	30,996	△0.4	482	△56.2	447	△60.4	217	△75.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △1,396百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 33百万円(△91.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△1,056.36	—
2020年3月期第3四半期	145.63	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	39,201	14,976	37.2	9,747.17
2020年3月期	42,546	16,545	37.9	10,784.95

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 14,589百万円 2020年3月期 16,143百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期(予想) 期末配当金は、現時点では未定とさせていただきます。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,300	△15.6	△400	—	△200	—	△1,440	—	△962.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	1,553,323株	2020年3月期	1,553,323株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	56,534株	2020年3月期	56,450株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	1,496,818株	2020年3月期3Q	1,496,896株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続き、経済活動の自粛や制限などにより経済に大きな影響を与えました。各種政策の効果により経済活動の持ち直しも見られていますが、一部の都市では緊急事態宣言が発令されるなど、今後の景気に与える影響が懸念されます。また世界経済についても、中国などでは急速な景気回復も見られましたが、世界各地では依然として感染拡大に歯止めがかからず、景気の先行きが見通せない状況となっております。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりましたが、当第3四半期連結累計期間における売上高は、23,877百万円と前年同期と比べ7,118百万円の減少(前年同期比23.0%減)となりました。営業損失は574百万円(前年同期は482百万円の営業利益)、経常損失は518百万円(前年同期は447百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,581百万円(前年同期は217百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 輸送機器用事業

輸送機器用事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受け、国内・海外とも売上高が減少しました。

その結果、売上高は16,632百万円と前年同期と比べ6,022百万円の減少(前年同期比26.6%減)となり、セグメント損失は476百万円(前年同期は716百万円のセグメント利益)となりました。

#### ② 一般産業用事業

一般産業用事業においては、特に中国市場の急速な景気回復や各メーカーの生産挽回、5Gによる半導体関連の設備投資などにより、小型モーターなど好調な業種もありましたが、前期からの米中貿易摩擦問題による景気低迷に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、全般的には売上が減少となりました。

その結果、売上高は6,470百万円と前年同期と比べ838百万円の減少(前年同期比11.5%減)となりましたが、機種構成の影響や固定費削減により、セグメント損失は117百万円(前年同期は305百万円のセグメント損失)となりました。

#### ③ その他

その他では、売上高が773百万円と前年同期と比べ258百万円の減少(前年同期比25.0%減)となりました。セグメント利益は20百万円と前年同期と比べ51百万円の減少(前年同期比71.4%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は主に、受取手形及び売掛金の減少等により24,450百万円(前期末比3,730百万円減)となりました。固定資産は主に、投資その他の資産の増加等により14,750百万円(前期末比385百万円増)となりました。その結果、資産合計は39,201百万円(前期末比3,344百万円減)となりました。

負債につきましては、流動負債は主に、支払手形及び買掛金の減少等により19,071百万円(前期末比1,713百万円減)となり、固定負債は主に、長期借入金の減少等により5,153百万円(前期末比62百万円減)となりました。その結果、負債合計は24,224百万円(前期末比1,776百万円減)となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の減少等により14,976百万円(前期末比1,568百万円減)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2020年12月16日に公表いたしました2021年3月期業績予想に変更ありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,486	6,597
受取手形及び売掛金	8,617	7,043
電子記録債権	2,389	2,279
商品及び製品	3,862	2,748
仕掛品	2,969	2,968
原材料及び貯蔵品	2,310	2,246
その他	698	656
貸倒引当金	△153	△89
流動資産合計	28,180	24,450
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	4,303	4,157
その他(純額)	7,629	7,561
有形固定資産合計	11,932	11,718
無形固定資産		
その他	698	707
無形固定資産合計	698	707
投資その他の資産	1,733	2,324
固定資産合計	14,365	14,750
資産合計	42,546	39,201
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,997	2,425
電子記録債務	4,731	3,732
短期借入金	9,760	10,700
未払法人税等	72	52
賞与引当金	316	60
その他	1,905	2,099
流動負債合計	20,784	19,071
固定負債		
長期借入金	3,436	3,145
繰延税金負債	289	619
役員退職慰労引当金	763	779
退職給付に係る負債	175	170
資産除去債務	15	15
その他	534	423
固定負債合計	5,216	5,153
負債合計	26,001	24,224

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,823	1,823
利益剰余金	12,977	11,246
自己株式	△351	△351
株主資本合計	16,308	14,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	692
為替換算調整勘定	△438	△691
退職給付に係る調整累計額	6	10
その他の包括利益累計額合計	△165	11
非支配株主持分	401	386
純資産合計	16,545	14,976
負債純資産合計	42,546	39,201

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	30,996	23,877
売上原価	26,408	20,891
売上総利益	4,587	2,985
販売費及び一般管理費	4,105	3,559
営業利益又は営業損失(△)	482	△574
営業外収益		
受取利息	24	17
受取配当金	38	35
不動産賃貸料	56	54
雇用調整助成金	—	100
その他	92	75
営業外収益合計	212	284
営業外費用		
支払利息	126	120
手形売却損	4	3
為替差損	40	22
貸倒損失	40	41
その他	35	41
営業外費用合計	247	228
経常利益又は経常損失(△)	447	△518
特別利益		
固定資産売却益	46	—
特別利益合計	46	—
特別損失		
特別調査費用等	—	742
特別損失合計	—	742
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	493	△1,260
法人税、住民税及び事業税	222	128
法人税等調整額	8	171
法人税等合計	231	300
四半期純利益又は四半期純損失(△)	262	△1,560
非支配株主に帰属する四半期純利益	44	20
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	217	△1,581

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	262	△1,560
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89	425
為替換算調整勘定	△342	△265
退職給付に係る調整額	23	4
その他の包括利益合計	△229	163
四半期包括利益	33	△1,396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1	△1,404
非支配株主に係る四半期包括利益	34	7



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,654	7,309	29,964	1,032	30,996
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60	30	91	—	91
計	22,715	7,340	30,055	1,032	31,087
セグメント利益又は損失(△)	716	△305	410	71	482

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	410
「その他」の区分の利益	71
四半期連結損益計算書の営業利益	482

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間の期首から、新たに持分取得した砂永精工電子(東莞)有限公司並びに重要性が増した株式会社三泉及びオグラクラッチ・フィリピン, Inc. を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は「輸送機器用事業」で103百万円、「一般産業用事業」で100百万円、「その他」で19百万円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,632	6,470	23,103	773	23,877
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10	8	19	—	19
計	16,643	6,479	23,122	773	23,896
セグメント利益又は損失(△)	△476	△117	△594	20	△574

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△594
「その他」の区分の利益	20
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△574

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。